

サイコロジカルファーストエイド学校版に基づく研修の効果検証研究に関する説明書

研究の背景と意義

兵庫県こころのケアセンターが普及を計画しているサイコロジカルファーストエイド学校版（PFA-S）には、主に学校で子どものケアに当たるすべての教職員が身につけるべき態度、知識、技法が簡潔に示されています。学校は災害後にいち早く再開するサービス機関であり、災害復興における地域支援の拠点となりうります。従って、例え頻度が低くとも一旦発生すると多大な影響を及ぼす災害に対応できるように備えておくことが重要です。また、災害時に必要なこころのケアに関する知識と技術は、平時から子どもに接する上でも有用なものでもあります。このような理由から、我々は PFA-S が子どものこころのケアの有望な選択肢の 1 つになると考えております。

研究の目的

□本研究は、災害、事故、事件等のトラウマ体験を有する子どもに対して、主に学校で実施可能なこころのケア手法である“サイコロジカルファーストエイド学校版（PFA-S）”に基づく教職員用研修の効果検証を目的としております。

研究の方法、個人情報取り扱い、研究結果の広報

□本研修は、現在、小学校、中学校、高等学校で、子どもと直接関わる機会のある教職員の方を対象としております。

□PFA-S マニュアルに基づく 1 日研修（6 時間）を受けていただき、それをどのように実践につなげるか参加者全員で議論していただきます。参加者全員での議論は、詳細な分析のために録音させていただきます。また、子どものこころのケアに関するアンケートに研修当日と、研修 1 月前か 1 月後に、合計 3 回回答していただきます。

□本研修への参加は任意であり、いつでも参加を取りやめることができます。また参加を中止した場合でも、何らの不利益も被ることはありません。

□本研修に参加する上では、丸 1 日 7 時間程度（含む休憩）の時間的負担、研修場所までの交通費の自己負担が発生いたします。研修受講費用はかかりません。皆様の体調を考慮しながら研修は進めて参ります。なお、研修に関連した有害事象による金銭的補償はもうけておりません。

□同意書、同意撤回書、アンケート試料、面接試料、録音データ、テキスト化されたデータは個人情報を分離し厳密に保管され、研究者以外に共有されることはありません。またデータは終了報告提出から 5 年間または最終研究成果公表から 3 年間のより遅い期限まで保存し、その後完全に廃棄いたします。

□本研究の結果は、学会発表や学術論文として報告させていただきます。報告の際に個人の特徴を明らかにできるような内容が含まれることはありません。

□本研究は兵庫県こころのケアセンターのセンター長及び倫理委員会の承認を受け実施します。

□本研究に関わる研究者は、本研究に関するいかなる利益相反も有しておりません。

□研究に参加していただく方は、他の参加者の個人情報や研究の独創性確保に支障がない範囲で研究計画書や研究方法に関する資料を入手、閲覧していただくことが可能です。詳しくは研究責任者にお問い合わせください。

ご不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。

<研究機関>兵庫県こころのケアセンター

<お問い合わせ先>兵庫県こころのケアセンター第一研究部門 研究責任担者 田中英三郎

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3番地2

担当者が日中診療業務で電話対応できないことが多いため、以下のメールで不明な点はお問合せいただければ幸いです。3営業日以内にご返信いたします。

Eizaburo_Tanaka@j-hits.org

<研究期間>平成30年度末まで